

社会資本総合整備計画(第6回変更)

計画名: 香南市地域活力向上および防災機能向上のための生活拠点づくり(防災・安全)

平成25年2月
平成25年3月
平成25年8月
平成26年2月
平成26年8月
平成27年3月
平成28年3月

高知県香南市

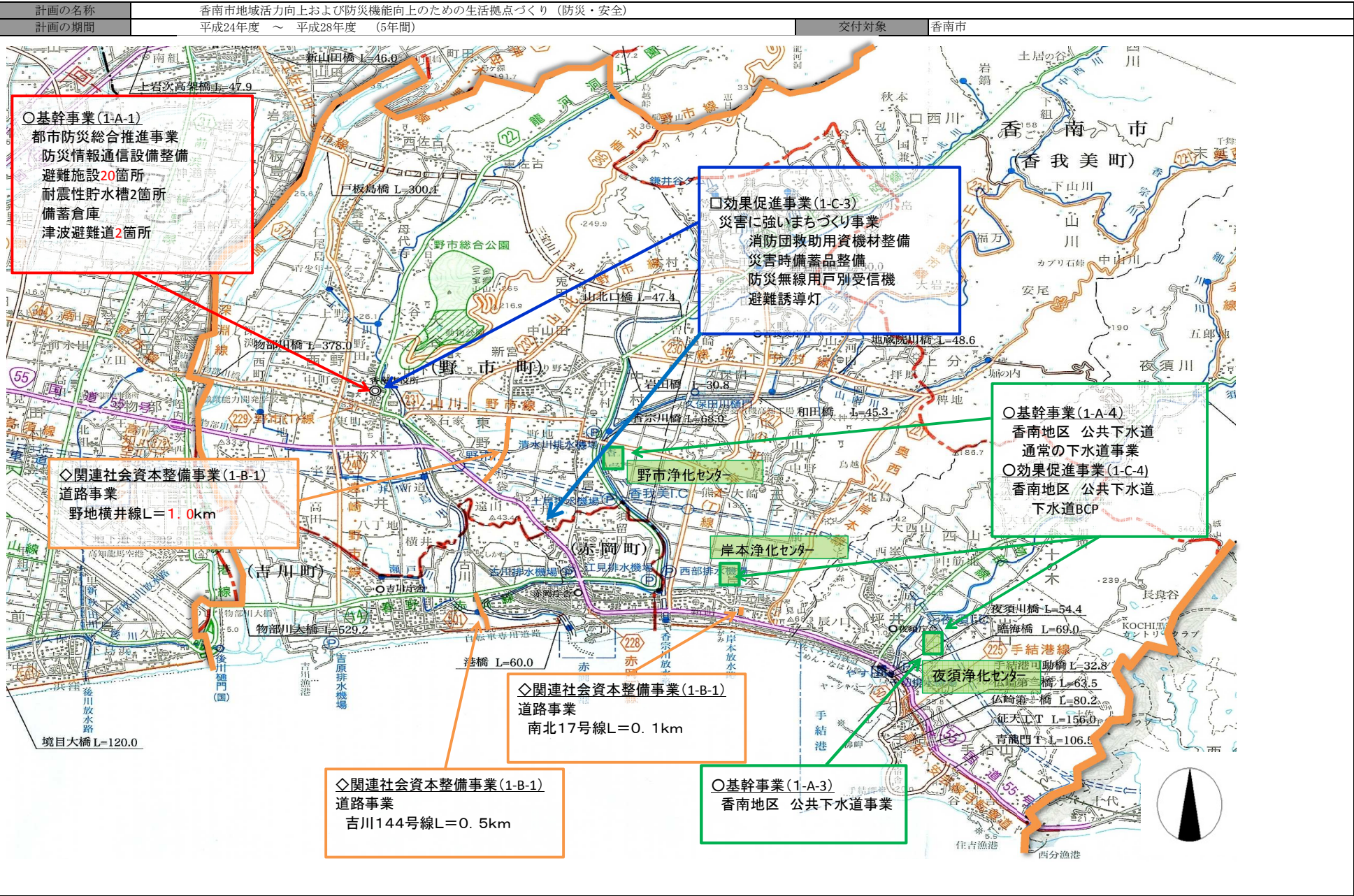
計画の名称		香南市地域活力向上および防災機能向上のための生活拠点づくり(防災・安全)										重点計画の該当					
計画の期間		平成24年度～平成28年度(5年間)					交付対象		香南市								
計画の目標																	
企業誘致による雇用者及び定住者の創出と安全・安心な暮らしを支援する生活基盤整備を一体的に行い、住民、企業、行政の協働のもと、利便性と居住性の高い住みやすいまちづくりを推進する。																	
計画の成果目標(定量的指標)																	
・少子高齢社会の到来により人口減少が懸念されるなか、本市は、平成22年国勢調査によると、県内で人口が減少していない唯一の地域となっている。このことを踏まえ、企業誘致等の産業振興や社会資本整備の充実を図り、今後5年間も引き続き、人口減少のない住みやすいまちづくりを推進する。																	
・近い将来発生する南海地震の対策として、ハードとソフトを一体的に組み合わせた総合的な対策を講じ必要がある。特に、人命を守るうえで円滑な避難行動の体制整備づくりが急務であることから、市内全域への防災情報ネットワークの整備と併せて、自主防災組織等を中心に継続的かつ充実した防災教育を実施し、地域住民の防災意識の高揚を図っていく。																	
・夜須浄化センターの改築更新を行い、老朽化対策を推進する。																	
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値			備考				
住民基本台帳の人口(人) 自主防災組織が実施する防災に係る勉強会及びワークショップの年間参加人数(人) 夜須浄化センターの老朽化対策率(夜須浄化センターの老朽化対策実施済の設備数/夜須浄化センターの設備数)										当初現況値	中間目標値	最終目標値	香南市地域活力向上および防災機能向上のための生活拠点づくりから移行				
										(H24当初)	(H26末)	(H28末)					
										34,500人	－	34,500人					
										310人	400人	500人					
										0.0%	16.7%	16.7%					
全体事業費		合計 (A+B+C+D)	5,561	百万円	A	5,219	百万円	B	127	百万円	C	215	百万円	D	－	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	3.9%
交付対象事業																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考	
1-A-1	防災	一般	香南市	直接	香南市	香南地区 都市防災総合推進事業	防災情報通信設備整備、避難施設20箇所、耐震性貯水槽2箇所、備蓄倉庫、津波避難道2箇所	香南市	H24	H25	H26	H27	H28	4,914	－	別添1	
1-A-3	下水道	一般	香南市	直接	香南市	香南地区 公共下水道事業	夜須浄化センター(長寿命化計画)	香南市						289	－	下水道長寿命化計画	
1-A-4	下水道	一般	香南市	直接	香南市	香南地区 公共下水道事業	通常の下水道事業	香南市						16	－		
合計														5,219			
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
1-B-1	道路	一般	香南市	直接	香南市	香南市地区 道路事業	市道整備(3路線L=1.6km)	香南市	H24	H25	H26	H27	H28	127		道路法	
合計														127			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
1-B-1	(1-A-1)と一体的に整備を行い、住民への正確で迅速な情報伝達と避難経路の多重化により、円滑な初期避難活動及び消防活動による被害の拡大を防止することが期待できる。																
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
1-C-3	施設整備	一般	香南市	直接	香南市	災害に強いまちづくり事業	消防団救助用資機材整備、災害時備蓄品整備、防災無線用戸別受信機、避難誘導灯整備	香南市	H24	H25	H26	H27	H28	209			
1-C-4	下水道	一般	香南市	直接	香南市	香南地区 公共下水道	下水道BCP	香南市						6			
合計														215			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
1-C-3	(1-A-1)と一体的に整備することにより、災害時の早期対応など住民の生命・財産を守ることができる。																
1-C-4	(1-A-4)と一体的に整備することによって地震及び津波に対応した下水道計画を策定することができる。																
D 社会資本整備円滑化地積整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H24	H25	H26	H27	H28				
合計														0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

社会資本総合整備計画

平成28年3月24日

計画の名称	香南市地域活力向上および防災機能向上のための生活拠点づくり(防災・安全)										重点計画の該当											
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度 (5年間)					交付対象	香南市															
計画の目標																						
企業誘致による雇用者及び定住者の創出と安全・安心な暮らしを支援する生活基盤整備を一体的に行い、住民、企業、行政の協働のもと、利便性と居住性の高い住みやすいまちづくりを推進する。																						
その他関連する事業																						
計画の名称	香南市地域活力向上および防災機能向上のための生活拠点づくり																					
事業種別		交付 対象			要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考								
								H24	H25	H26	H27	H28										
1-A'-1	都市防災	一般	香南市	直接	香南市	香南地区 都市防災総合推進事業	防災情報通信設備整備、耐震性貯水槽	香南市					23									
1-A'-2	都市再生	一般	香南市	直接	香南市	山南地区 都市再生整備計画事業	防災調整池、貯水池、耐震性貯水槽	香南市					447									
1-A'-3	下水道	一般	香南市	直接	香南市	香南地区 公共下水道事業	野市浄化センター、処理区内管渠	香南市					274									
1-C'-1	施設整備	一般	香南市	直接	香南市	地域創造支援まちづくり事業	上水道	香南市					312									
1-C'-2	施設整備	一般	香南市	直接	香南市	野市処理区ほか処理区内枝線整備	1ha	香南市					10									
合計 (A'+B'+C'+D')												1,066 百万円	A'	744 百万円	B'	0 百万円	C'	322 百万円	D'	—	(A(提案分)+C+C')/(A+A')+(B+B')+(C+C')+(D+D'))	9.2%

社会資本総合整備計画



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 香南市地域活力向上および防災機能向上のための生活拠点づくり(防災・安全)

事業主体名: 香南市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1) 基本方針と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
(該当するものに○) 1 国土形成計画全国計画 2 国土形成計画広域地方計画、北海道総合開発計画又は沖縄振興計画 3 社会資本整備重点計画 4 環境基本計画 ⑤ その他(以下の空欄に計画名を記載) 香南市地域防災計画	
②地域の課題への対応	
1) 地域の政策課題を踏まえて、整備計画の目標を設定している。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
4) 拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が期待できる。	○
2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性	
1) 災害に強いまちづくりに向けた機運がある。	○
2) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 計画について、地域住民との合意形成が図られている。	○